

CPS ソフトリッパー Plus2

インストールガイド

PostScript® ソフトウェアインタープリタ

本製品をインストールするにはライセンス番号が必要です。本書の中表紙にライセンス番号が記載されていますので、本製品の CD-ROM と合わせて大切に保管して紛失しないようにしてください。



Adobe® PostScript® 3™

同梱物の確認

このたびは、EPSON 製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。箱を開けたら、まず以下の内容物がすべて揃っているか確認してください。同梱品に不足しているもの、損傷しているものがありましたら、お買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

■ インクジェットプリンタ用 CPS ソフトリッパー Plus2 CD-ROM



本製品や下記の説明書を収録した CD-ROM です。ライセンス番号を記載した本書とともに大切に保管してください。

■ ポストスクリプト・ロゴシール



何らかの理由でプリンタを修理に出す際には、PostScript プリンタであることを識別するために、このポストスクリプト・ロゴシールが必要です。本製品をインストールしたら、このシールを、プリンタ本体（正面またははっきりとわかる位置）に貼り付けてください。

■ インストールガイド（本書）



必ずお読みください。本製品をご使用になるにあたっての注意事項および本製品のセットアップが記載されています。

以下のユーザーズガイドは、本製品に添付の上記 CD-ROM 内に PDF（Portable Document Format）ファイルとして収められています。このファイルをお読みいただくには、Adobe 社の Acrobat® Reader（バージョン 4.0 以降）が必要です。詳しくは、以下のページをお読みください。

📄 本書 42 ページ「電子マニュアル（PDF ファイル）について」

■ ユーザーズガイド



本製品の使い方が記載されています。

ユーザーズガイド

CPS ソフトリッパー Plus2

インストールガイド

PostScript® ソフトウェアインタープリタ

－ はじめに －

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ございます。

本製品は、エプソンプリンタを PostScript カラープリンタ
として使用できるようにするソフトウェアです。

ご使用前に本書をよくお読みいただき、正しい取り扱いをお
願いたします。

－ ライセンス番号 －

このライセンス番号を紛失されると、PostScript プリン
タとして使用できなくなり、CPS ソフトリッパー Plus2 を
再購入していただくことになります。メモを取って保管され
ますよう、願いたします。

－ シリアルナンバー －

もくじ

はじめに

本製品の特長	2
ファイル、フォルダについて	3
CD-ROM 内のファイル、フォルダ	3
インストールされるファイル、フォルダ	5
ネットワーク環境について	8
ネットワーク環境とは	8

セットアップ

必要なシステム	11
動作可能コンピュータ	11
動作可能プリンタ	12
使用推奨アプリケーションソフト	12
セットアップの前に	13
セットアップを始める前に	13
セットアップの概略	14
本製品のセットアップ	15
Mac OS 8/9 の場合	15
この後は	21
Mac OS X の場合	22
この後は	30
Windows の場合	31
この後は	40

付録

電子マニュアル (PDF ファイル) について	42
索引	45



はじめに

ここでは、本製品をお使いいただく前に知っておいていただきたいことを説明します。

- **本製品の特長**2
- **ファイル、フォルダについて**.....3
- **ネットワーク環境について**.....8

本製品の特長

本製品の特長は次の通りです。

■ PostScript 印刷を実現するアプリケーションソフトウェア

本製品は、エプソンインクジェットプリンタを PostScript プリンタとしてお使いいただくためのアプリケーションソフトウェアです。プリンタ本体が PostScript に対応していただくため、本製品を使って一般の PostScript プリンタと同じ感覚で選択して使用できます。

■ プリントサーバ機能

本製品はプリンタとコンピュータを 1 対 1 で接続するスタンドアローン環境で使用できます。さらに、ネットワーク環境でプリントサーバとしても使用できるので、複数のクライアントコンピュータで本製品を共有して印刷できます。

■ ファイルの直接印刷

PostScript ファイル、EPS ファイル、PDF (Mac OS 8.6 ~ 9.x は Ver. 1.3、Mac OS X、Windows 2000/XP は Ver. 1.4 まで) ファイル、JPEG ファイル、TIFF ファイルにネイティブ対応しています。例えば、これらの形式のファイルをアプリケーションを起動することなく印刷できます。

■ 市販フォントが利用可能 (Windows は除く)

本製品の標準フォント以外にも、市販の様々な PostScript フォントをダウンロードして使用できます。OpenType フォントにも対応しています。OCF フォントは使用できません。(一部のフォント以外は、各フォントパッケージに添付されている標準のインストーラがそのまま使用できます。)

市販のプリンタフォントは、本製品をインストールした 1 台のホストコンピュータにインストールします。ネットワーク環境のクライアントコンピュータにはスクリーンフォントや ATM フォントをインストールするだけで済みます。

■ オフセット印刷機色のシミュレーション機能を搭載

本製品は「CMYK シミュレーション機能」を搭載しています。最終的にオフセット印刷機で印刷する CMYK 色をシミュレート (再現) できます。シミュレートできる印刷機の色は、「DIC」、「TOYO」、「SWOP」、「Euro」の 4 つの中から選択できます。さらに、カスタムプロファイルを使用することで、上記 4 種類以外の CMYK シミュレーションが可能です。

■ RGB カラーのシミュレーション機能を搭載

本製品は「RGB シミュレーション機能」を搭載しています。RGB プロファイルを使用して、RGB カラーをシミュレート (再現) できます。シミュレートできる印刷機の色は、代表的な「Adobe RGB」、「Apple RGB」、「CIE RGB」、「sRGB」、「NTSC」、「PAL/SECAM」など 9 つの中から選択できます。さらに、カスタムプロファイルを使用することで、標準以外の RGB シミュレーションが可能です。

■ EPSON PS Server の印刷ジョブ管理機能 (Mac OS X は除く)

EPSON PS Server の印刷ジョブを管理・コントロールするユーティリティソフトウェア「EPSON PS Manager」を装備しています。

EPSON PS Manager を使うと、以下のことができます。

- ・印刷ジョブの再印刷、印刷設定の変更が可能。
- ・印刷ジョブのプレビュー (サムネイル) 表示が可能。
- ・FTP を使用して EPSON PS Server に印刷ファイルの転送が可能。
- ・印刷ジョブの印刷優先度の変更が可能。

ファイル、フォルダについて

CD-ROM 内のファイル、フォルダ

本製品の CD-ROM の内容について説明します。

Macintosh

■ はじめにお読みください



はじめにお読みください

このファイルには、注意事項や最新の追加情報を記載しています。セットアップを始める前に、このファイルを必ずお読みください。

■ インストーラ



インストーラ_XX-xxxxx

本製品のインストーラです。「XX-xxxxx」にはプリンタの機種名が表示されます。EPSON PS Server 本体をインストールするときにご利用してください。

ネットワーク環境のクライアントコンピュータに本製品をセットアップするときは、インストーラを起動してカスタムインストールを行ってください。

■ PDF マニュアル (ユーザーズガイド) と Acrobat Reader



PDF マニュアル

[PDF マニュアル] フォルダには、本製品の使い方を記載した「ユーザーズガイド」が入っています。これらは PDF (Portable Document Format) ファイルです。



Acrobat Reader

[Acrobat Reader] フォルダには、Adobe 社の Acrobat Reader のインストーラが入っています。上記の「ユーザーズガイド」をお読みいただくには、Acrobat Reader が必要です。

電子マニュアル (PDF ファイル) の読み方や印刷方法については、以下のページをお読みください。

📄 本書 42 ページ「電子マニュアル (PDF ファイル) について」

■ AdobePS (Mac OS 8 / 9のみ)



AdobePS

[AdobePS] フォルダには、Adobe 社のプリンタドライバのインストーラが入っています。このインストーラは本製品をセットアップしませんので、ほとんどの場合単独でこのインストーラを使用する必要はありません (本製品のインストーラが自動的にこのインストーラを起動して、必要なファイルをインストールします)。

Windows

■ Launch.exe



本製品の自動起動インストーラです。通常は CD-ROM をセットすると、このファイルが自動的に実行されてインストーラが起動します。インストーラが自動的に起動しない場合は、手動でこのファイルを起動してください。

■ Client と Server



[Client] フォルダには、クライアントソフト (EPSON PS Manager) のプログラムファイルが入っています。インストール時にこの中のファイルが使用されます。



[Server] フォルダには、サーバソフト (EPSON PS Server) のプログラムファイルが入っています。インストール時にこの中のファイルが使用されます。

■ Japanese



[Japanese] フォルダには、PDF マニュアル (ユーザーズガイド)、PS ドライバのファイル、PPD ファイル、Adobe 社の Acrobat Reader のインストーラが入っています。

「ユーザーズガイド」は PDF (Portable Document Format) ファイルで、ファイル名は「Users.pdf」です。本製品の使い方が記載されています。

PS ドライバと PPD ファイルは、[WIN2000_XP] フォルダ内の [PS_SETUP] フォルダに入っています。

「EPSPS2K.INF」は PS ドライバをインストールするためのドライバ情報ファイルです。インストールでのプリンタ追加時にこのフォルダ内のファイルを指定します。

PPD ファイルはプリンタによって使用するファイルが以下のとおり異なります。

PM-4000PX:	「EPX40001.PPD」
PX-7000:	「EPX70001.PPD」
PX-9000:	「EPX90001.PPD」
PX-6000/6000S:	「EPX60001.PPD」

Acrobat Reader は [Reader] フォルダに入っています。「ユーザーズガイド」をお読みいただくには、Acrobat Reader が必要です。



ポイント

本製品がどのプリンタに対応しているかは、本製品のパッケージや型番 (本書 12 ページ参照) で確認してください。

インストールされるファイル、フォルダ

本製品をセットアップすると、次のファイルやフォルダがハードディスクにインストールされます。

■ EPSON PS Server



EPSON PS Server

本製品の本体アプリケーションソフトウェアです。印刷をする前に、必ず起動します。クライアントインストールの場合は、インストールされません。

■ EPSON PS Manager (Mac OS 8 / 9、Windows)



EPSON PS Manager

EPSON PS Server の印刷ジョブを管理・コントロールするユーティリティソフトウェアです。

EPSON PS Manager を使うと、以下のことができます。

- ・印刷ジョブの再印刷、印刷設定の変更が可能。
- ・印刷ジョブのプレビュー（サムネイル）表示が可能。
- ・F T P を使用して EPSON PS Server に印刷ファイルの転送が可能。
- ・印刷ジョブの印刷優先度の変更が可能。

EPSON PS Manager の使い方については、EPSON PS Manager を起動して、ヘルプを参照してください。

■ AdobePS (Mac OS 8 / 9のみ)



AdobePS

PostScript プリンタを制御するためのプリンタドライバです。[セレクト] からこのプリンタドライバを使って EPSON PS Server を選択します。[システムフォルダ] 内の [機能拡張] フォルダにインストールされます。



ポイント

- ・プリンタドライバ「AdobePS」は、ほかのPostScript プリンタを選択する場合にも使用できます。
- ・MS-Word、MS-ExcelなどのQuickDraw対応のアプリケーションソフトウェアや、TrueType フォントを使用する場合は、本製品ではなく、各プリンタに標準添付されているプリンタドライバを使用することをお勧めします。
- ・PostScript プリンタとして使用しない場合も、各プリンタに標準添付されているプリンタドライバをお使いください。

■ PPD ファイル (Mac OS 8 / 9、Mac OS X)

各プリンタの特性を記述したファイルです。[機能拡張] フォルダ内の [プリンタ記述ファイル] フォルダ (Mac OS 8/9) または [ライブラリ] フォルダの [プリンタ] フォルダ (Mac OS X) にインストールされます。

Mac OS 8/9 の場合は、[セレクト] の [作成] ボタンで、各プリンタ専用の PPD ファイルが自動的に選択されます。

Mac OS X の場合は、[プリントセンター] の [プリンタの機種] で [Epson] を選択して、該当するプリンタの PPD ファイルを追加します。

■ プリンタフォント

本製品で印刷できるフォント（書体）です。次の標準プリンタフォントがホストコンピュータの所定のフォルダにインストールされます。

漢字書体	CID フォント 2 書体 平成明朝 -W3、平成角ゴシック -W5
欧文書体	136 書体 AlbertusMT、AlbertusMT-Italic、AlbertusMT-Light、AntiqueOlive-Bold、AntiqueOlive-Compact、AntiqueOlive-Italic、AntiqueOlive-Roman、Apple-Chancery、Arial-BoldItalicMT、Arial-BoldMT、Arial-ItalicMT、ArialMT、AvantGarde-Book、AvantGarde-BookOblique、AvantGarde-Demi、AvantGarde-DemiOblique、Bodoni、Bodoni-Bold、Bodoni-BoldItalic、Bodoni-Italic、Bodoni-Poster、Bodoni-PosterCompressed、Bookman-Demi、Bookman-Demitalic、Bookman-Light、Bookman-LightItalic、Carta、Chicago、Clarendon、Clarendon-Bold、Clarendon-Light、CooperBlack、CooperBlack-Italic、Copperplate-ThirtyThreeBC、Copperplate-ThirtyTwoBC、Coronet-Regular、Courier、Courier-Bold、Courier-BoldOblique、Courier-Oblique、Eurostile、Eurostile-Bold、Eurostile-BoldExtendedTwo、Eurostile-ExtendedTwo、Geneva、GillSans、GillSans-Bold、GillSans-BoldCondensed、GillSans-BoldItalic、GillSans-Condensed、GillSans-ExtraBold、GillSans-Italic、GillSans-Light、GillSans-LightItalic、Goudy、Goudy-Bold、Goudy-BoldItalic、Goudy-ExtraBold、Goudy-Italic、Helvetica、Helvetica-Bold、Helvetica-BoldOblique、Helvetica-Condensed、Helvetica-Condensed-Bold、Helvetica-Condensed-BoldObl、Helvetica-Condensed-Oblique、Helvetica-Narrow、Helvetica-Narrow-Bold、Helvetica-Narrow-BoldOblique、Helvetica-Narrow-Oblique、Helvetica-Oblique、HoeflerText-Black、HoeflerText-BlackItalic、HoeflerText-Italic、HoeflerText-Ornaments、HoeflerText-Regular、JoannaMT、JoannaMT-Bold、JoannaMT-BoldItalic、JoannaMT-Italic、LetterGothic、LetterGothic-Bold、LetterGothic-BoldSlanted、LetterGothic-Slanted、LubalinGraph-Book、LubalinGraph-BookOblique、LubalinGraph-Demi、LubalinGraph-DemiOblique、Marigold、Monaco、MonaLisa-Recut、NewCenturySchlbk-Bold、NewCenturySchlbk-BoldItalic、NewCenturySchlbk-Italic、NewCenturySchlbk-Roman、NewYork、Optima、Optima-Bold、Optima-BoldItalic、Optima-Italic、Oxford、Palatino-Bold、Palatino-BoldItalic、Palatino-Italic、Palatino-Roman、StempelGaramond-Bold、StempelGaramond-BoldItalic、StempelGaramond-Italic、StempelGaramond-Roman、Symbol、Tekton、Times-Bold、Times-BoldItalic、Times-Italic、Times-Roman、TimesNewRomanPS-BoldItalicMT、TimesNewRomanPS-BoldMT、TimesNewRomanPS-ItalicMT、TimesNewRomanPSMT、Univers、Univers-Bold、Univers-BoldExt、Univers-BoldExtObl、Univers-BoldOblique、Univers-Condensed、Univers-CondensedBold、Univers-CondensedBoldOblique、Univers-CondensedOblique、Univers-Extended、Univers-ExtendedObl、Univers-Light、Univers-LightOblique、Univers-Oblique、Wingdings-Regular、ZapfChancery-Mediumitalic、ZapfDingbats

■ スクリーンフォント

画面表示用のフォントです。ホストコンピュータとクライアントコンピュータの [システムフォルダ] 内の [フォント] フォルダ (Mac OS 8/9) または [ライブラリ] フォルダ内の [Fonts] フォルダ (Mac OS X) にインストールされます。



ポイント

Macintosh の場合、欧文書体は、インストーラの [簡易インストール] ではインストールされません。[カスタムインストール] を選択してインストールしてください。

■ その他のファイル・フォルダ

インストール時に指定したインストール先のフォルダや、Mac OS 8/9 のホストコンピュータにインストールされる [CPS ソフトリッパー Plus] フォルダには、EPSON PS Server やプリンタフォント以外にも、様々なファイルやフォルダが入っています。すべて本製品が印刷を行う際に必要となるファイル・フォルダです。



ポイント

- インストールしたハードディスク内であれば [CPS ソフトリッパー Plus] フォルダ全体をほかの場所（フォルダ）へ移すことはできますが、内部のファイルやフォルダを削除したり、別の場所へ移さないでください。印刷できなくなります。
- [CPS ソフトリッパー Plus] フォルダ内には、インストーラによってインストールされたもの以外のファイルやフォルダを追加・新規作成しないでください。EPSON PS Server はこのフォルダ内の必要情報を検索しながら動作するため、正常に印刷できなくなる場合があります。

ネットワーク環境について

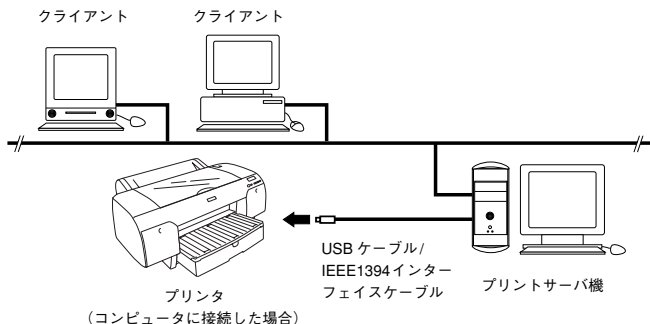
本製品は、2 台以上のコンピュータが接続されたネットワーク環境下でご使用になれます。ここでは、ネットワーク環境の概念と、制限事項について説明します。

ネットワーク環境とは

本製品では、プリンタとコンピュータが USB ケーブル、または IEEE 1394* (FireWire) インターフェイスケーブルで 1 対 1 に接続されていても、2 台以上のコンピュータが Ethernet インターフェイスで接続されてさえいれば、それを「ネットワーク環境でプリンタを使用する」と言います。

* プリンタに IEEE 1394 インターフェイスコネクタが標準装備されていない場合は、オプションの IEEE 1394 インターフェイスカードを装着してください。プリンタに IEEE 1394 インターフェイスカードを装着できるかは、お使いのプリンタの取扱説明書をお読みください。

<概念図 1 : 図はクライアント 2 台の場合ですが、複数のクライアントを接続できます。また、図はプリントサーバ機が Macintosh の場合ですが、Windows でも接続できます。プリンタは PX-6000/6000S ですが、PM-4000PX や PX-7000/9000 の場合も同様です。>



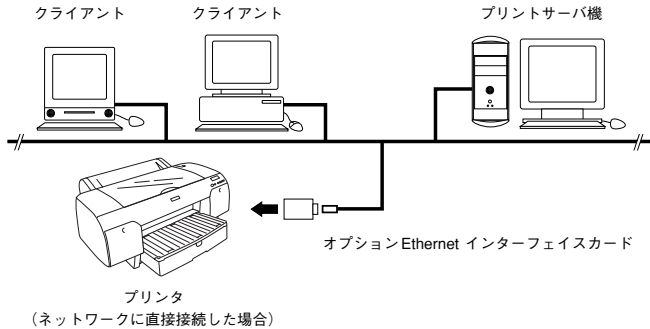
この場合、プリンタと直接接続されているコンピュータを「プリントサーバ機」と言い、その他のコンピュータを「クライアント」と言います。プリンタは、どのコンピュータからも利用できます。

クライアントから印刷する場合、「プリントサーバ機」上の本製品は 1 台の「PostScript プリンタ」として扱えます。本製品 (EPSON PS Server) に送られた印刷データは、EPSON プリンタ用データに変換され、印刷されます。

プリンタ[®] にオプションの Ethernet インターフェイスカードを取り付けることで、Ethernet ネットワークに接続して、複数のコンピュータでプリンタを共有することもできます。<概念図 2 >は、一般的なネットワーク環境を示しています。

* プリンタにオプションの Ethernet インターフェイスカードを装着できるかどうかについては、お使いのプリンタの取扱説明書をお読みください。

<概念図 2 : 図はクライアント 2 台の場合ですが、複数のクライアントを接続できます。また、図はプリントサーバ機が Macintosh の場合ですが、Windows でも接続できます。プリンタは PX-6000/6000S ですが、PX-7000/9000 の場合も同様です。>



しかし、このネットワーク環境で本製品をお使いいただくと、プリントサーバ機は印刷のたびに大量のイメージデータをネットワーク経由でプリンタへ送り出しますので、ネットワーク全体のトラフィックが増大して、ネットワークの運用効率が著しく低下します。



ポイント

ネットワーク環境でご使用いただく場合の注意

ネットワーク環境で本製品を最も効率よくお使いいただくには、前ページの<概念図 1 >で示すネットワーク環境のように「プリンタ」と「プリントサーバ機」を USB ケーブルまたは IEEE1394 インターフェイスケーブルで接続し、プリントサーバ機に処理能力の高いコンピュータを割り当ててクライアントから送られてきた印刷データの処理に専念させてください。この場合、コンピュータとプリンタを 1 台ずつで接続する「スタンドアロン環境」でお使いいただくよりも、高速に印刷作業を行います。



セットアップ

ここでは、本製品をお使いいただくためのセットアップについて説明します。

- 必要なシステム 11
- セットアップの前に 13
- 本製品のセットアップ..... 15

必要なシステム

本製品を使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件は、次の通りです。

動作可能コンピュータ

Mac OS 8.6 ~ 9.x

コンピュータ	Apple Power Macintosh (G3、G4、PowerBook、iMac、iBook)
CPU	PowerPC 以上 (Power Mac G4 500MHz 以上を推奨)
OS	Mac OS 8.6、9.x (ColorSync 2.5 以上が必要)
メモリ ^{*1}	最小 64MByte 以上 (推奨 128MByte 以上)
ハードディスク	500MByte 以上の空き領域
インターフェイス ^{*2}	USB、Ethernet または IEEE1394 (FireWire) 上記各インターフェイスを標準装備した Macintosh でのみ動作を保証します。

Mac OS X v10.2.4 以降

コンピュータ	Apple Power Macintosh (G3、G4、PowerBook、iMac、iBook)
CPU	PowerPC 以上 (Power Mac G4 500MHz 以上を推奨)
OS	Mac OS X v10.2.4 以降 (ColorSync 2.5 以上が必要)
メモリ ^{*1}	最小 64MByte 以上 (推奨 128MByte 以上)
ハードディスク	500MByte 以上の空き領域
インターフェイス ^{*2}	USB、Ethernet または IEEE1394 (FireWire) 上記各インターフェイスを標準装備した Macintosh でのみ動作を保証します。

Windows XP/2000

コンピュータ	PC/AT 互換機
CPU	Pentium III 500MHz 相当以上
OS	Windows 2000/XP (ICM 2.0 以上が必要)
メモリ	最小 64MByte 以上 (推奨 128MByte 以上)
ハードディスク	500MByte 以上の空き領域
インターフェイス ^{*2}	USB、Ethernet または IEEE1394 上記各インターフェイスを標準装備したコンピュータでのみ動作を保証します。

^{*1} ここに記載されているメモリは本製品が使用するメモリです。この他に、OS で使用するメモリが必要です。

^{*2} 標準またはオプションのインターフェイスは、プリンタによって異なります。プリンタ本体の取扱説明書をお読みください。



ポイント

- ネットワーク環境で頻繁に印刷を行う場合、できるだけ高速な CPU を搭載したコンピュータに EPSON PS Server をセットアップすることをお勧めします。
- EPSON PS Server はアプリケーションソフトウェアです。複数のアプリケーションソフトが起動できるよう、十分なメモリがあるコンピュータにセットアップすることをお勧めします。

動作可能プリンタ

本製品は、使用可能なプリンタの機種により、製品型番が次のように異なります。ご利用いただける機能はプリンタによって異なり、本書の該当するページで言及しています。

CPS ソフトリッパー Plus2 製品型番	対応プリンタ機種名
PXCPSRP10S	PM-4000PX
PXCPSRP20S	PX-7000、PX-9000
PXCPSRP30S	PX-6000/6000S



ポイント

- プリンタによって搭載インターフェイスが異なりますが、どのインターフェイス（標準またはオプション）でも本製品をご利用いただけます。ご利用いただける標準インターフェイスやオプションの I/F カードについては、プリンタ本体の取扱説明書をお読みください。
- 何らかの理由でプリンタを修理に出す際には、PostScript プリンタであることを識別するために、同梱のポストスクリプトロゴシールを必ずプリンタ本体（正面またははっきりとわかる位置）に貼り付けた上で修理に出してください。

使用推奨アプリケーションソフト

本製品をお使いいただく場合、PostScript 対応アプリケーションソフトや EPS/PDF Ver.1.3 以降の形式で保存できるアプリケーションソフトをお使いいただくことをお勧めします。

例：Adobe Illustrator、Adobe Photoshop、Adobe PageMaker、
Adobe Acrobat、FreeHand、QuarkXPress など

上記以外のアプリケーションソフトをお使いの場合は、プリンタに標準添付のプリンタドライバをお使いいただくことをお勧めします。

セットアップの前に

セットアップを始める前に

セットアップを始める前に、次の点に注意してください。



ディスク内の「はじめにお読みください」ファイルには、注意事項や最新の追加情報を記載しています。セットアップを始める前に必ずお読みください。

- セットアップを開始する前に、必ずプリンタの動作確認を行ってプリンタに異常がないか確認してください。また、プリンタとコンピュータが正しく接続されているか確認してください。特に、プリンタが印刷可能な状態になっているか確認してください。プリンタの動作確認の実施方法については、プリンタ本体の取扱説明書をお読みください。
- ウィルスチェックプログラムがコンピュータにインストールされている場合は、そのプログラムの機能を無効にしてからセットアップを始めてください。
- ほかのアプリケーションソフトウェアがすでに起動している場合は、すべて終了させてからセットアップを始めてください。
- Mac OS 9 に本製品をインストールされる場合は、[コントロールパネル] から [マルチユーザ] ダイアログを開き、[マルチユーザのアカウント] を [切] に設定してください。
- 実際に表示される画面は、システムや使い方によって異なります。本書中の説明に使用している画面は、実際のものとは細部で異なる場合があります。ご了承ください。
- 本製品を使用する場合は、以下の設定をしてホストコンピュータがスリープしないようにしてください。スリープすると EPSON PS Server が正常に動作しない場合があります。
 - ・ [省エネルギー設定] の [スリープ設定] (Mac OS 8/9)
 - ・ [省エネルギー] の [スリープ] (Mac OS X)
 - ・ [電源オプションのプロパティ] の [電源設定] ダイアログで [電源設定] を [常にオン] に (Windows)
- 使用しているコンピュータに FTP サーバまたは LPR サーバが動作している場合は、EPSON PS Server の一部の機能が正常に動作しません。EPSON PS Server を起動するときは、これらのサービスを終了してください。終了方法については、各サービスのソフトウェアの取扱説明書を参照してください。
- - ・ CPS ソフトリッパー Plus2 を再インストールする場合、必ずインストール済の CPS ソフトリッパー Plus2 をアンインストールしてからインストールしてください。
 - ・ CPS ソフトリッパー Plus2 をインストール済のコンピュータに、異なるプリンタ用の CPS ソフトリッパー Plus2 をインストールする場合も、インストール済の CPS ソフトリッパー Plus2 をアンインストールしてからインストールしてください。
 - ・ CPS ソフトリッパー Plus2 は、一台のコンピュータに 1 つのみインストール可能です。

セットアップの概略

本製品をご利用いただくためには、使用環境に合わせてセットアップしてください。以下のページを参照して使用環境を理解してから、セットアップを始めてください。

📖 本書 8 ページ「ネットワーク環境について」

スタンドアローン環境で使用する場合や、ネットワーク環境でプリントサーバにセットアップする場合は、次の手順に従ってください。

① [インストーラ] で EPSON PS Server やプリンタドライバなどをインストールします。

📖 Mac OS 8/9 : 本書 15 ページ「インストール (Mac OS 8/9) の手順」

📖 Mac OS X : 本書 22 ページ「インストール (Mac OS X) の手順」

📖 Windows : 本書 31 ページ「インストール (Windows) の手順」

② EPSON PS Server の初回起動時に、ライセンス番号を入力します。

📖 Mac OS 8/9 : 本書 18 ページ「EPSON PS Server の起動」

📖 Mac OS 8/9 : 本書 20 ページ「ライセンス番号の入力」

📖 Mac OS X : 本書 25 ページ「EPSON PS Server の起動」

📖 Mac OS X : 本書 28 ページ「ライセンス番号の入力」

📖 Windows : 本書 38 ページ「EPSON PS Server の起動」

📖 Windows : 本書 39 ページ「ライセンス番号の入力」

ネットワーク環境でクライアントコンピュータにセットアップする場合は、次の手順に従ってください。

[インストーラ] を起動したらカスタムインストールを選択してクライアントのインストールを実行します (プリンタドライバなど、必要なファイルだけがインストールされます)。

📖 Mac OS 8/9 : 本書 15 ページ「インストール (Mac OS 8/9) の手順」

📖 Mac OS X : 本書 22 ページ「インストール (Mac OS X) の手順」

📖 Windows : 本書 31 ページ「インストール (Windows) の手順」

本製品のセットアップ

Mac OS 8/9 の場合

インストール (Mac OS 8/9) の手順

本製品は以下の手順でインストールしてください。EPSON PS Server をインストールする場合と、ネットワーク環境のクライアントコンピュータでインストールする場合とは、⑥と⑦での手順が多少異なります。

① Macintosh を起動します。

本製品をインストールするシステムから Macintosh を起動します。

② CD-ROM をセットします。



ポイント

CD-ROM のウィンドウが開きますので、[はじめにお読みください] アイコンをダブルクリックして、必ずお読みください。

③ [OS 9 インストーラ] フォルダをダブルクリックします。



OS9 インストーラ

ダブルクリックします

④ インストーラを起動します。

CD-ROM 内の [インストーラ _XX-xxxxx*] アイコンをダブルクリックします。

* プリンタの機種名が表示されます。お使いのプリンタ専用のインストーラアイコンをダブルクリックしてください。



インストーラ _XX-XXXXXX

ダブルクリックします

⑤ 開始画面で [続ける] をクリックします。

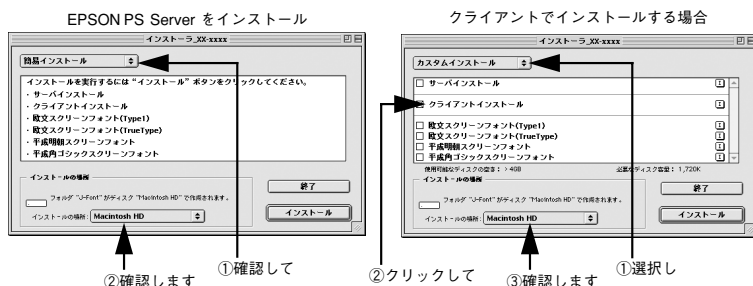
インストールが始まります。



クリックします

6 インストーラ画面の内容を確認めます。

- EPSON PS Server をインストールする場合は、[簡易インストール]であることを確かめます。
- ネットワーク環境でクライアントコンピュータにセットアップする場合は、[カスタムインストール] を選択し、[クライアントインストール] をクリックしてチェックマークを付けます
- 起動ディスク名が [インストールの場所] リストに表示されていることを確かめます。

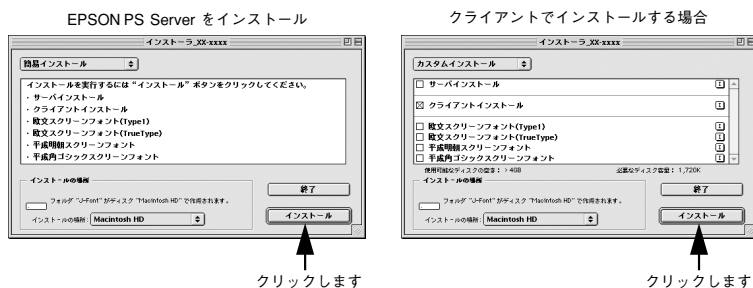


ポイント

- EPSON PS Server を初めてインストールする場合は、[簡易インストール] でインストールすることをお勧めします。インストールに必要なファイルがわかっている場合は、[カスタムインストール] を選択して、必要なファイルだけを選択してインストールできます。
- インストール先のフォルダを指定する場合は、[インストールの場所] リストから [フォルダの選択] をクリックして、インストール先のフォルダを開いて [選択] ボタンをクリックします。ただし、このときに起動ディスク以外を選択しないでください。

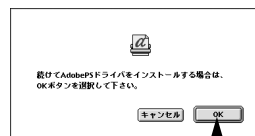
7 [インストール] をクリックします。

画面が変わるまでしばらくそのままお待ちください。



- 8 [OK] ボタンをクリックして、AdobePS ドライバをインストールします。

すでに同じバージョンの AdobePS ドライバをインストールしている場合でも、[OK] ボタンをクリックしてください（プリンタに必要な PPD ファイルをインストールします）。



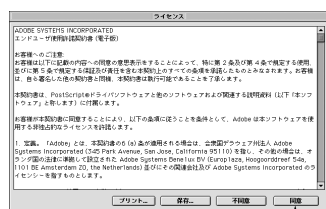
クリックします

- 9 [続ける ...] ボタンをクリックします。



クリックします

- 10 画面のライセンス文を読んで、[同意] ボタンをクリックします。



クリックします

- 11 インストール画面を確認して、[インストール] ボタンをクリックします。

EPSON PS Server をインストールした同じ起動ディスク名が表示されていることを確認します。



①確認して

②クリックします

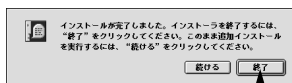
12 [終了] をクリックします。

- サーバコンピュータに EPSON PS Server をインストールした場合は、引き続き EPSON PS Server を起動してライセンス番号を入力します。「EPSON PS Server の起動」へお進みください。

📖 本書 18 ページ「EPSON PS Server の起動」

- ネットワーク環境のクライアントコンピュータにプリンタドライバをインストールした場合は、EPSON PS Server の設定は必要ありません。以下のページへ進んでください。

📖 本書 21 ページ「この後は・・・」



クリックします

EPSON PS Server の起動



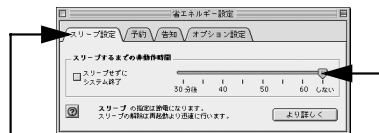
ポイント

EPSON PS Server を初めて起動する前にプリンタの動作確認を行って、プリンタに異常の無いことを確認してください。動作確認の方法については、プリンタの取扱説明書をお読みください。

1 プリンタの電源をオンにします。

EPSON PS Server を起動する前に必ずプリンタの電源をオンにし、プリンタのディスプレイに「インサツカノウ」と表示されていることを確認します。PM-4000PX の場合、電源ランプが点灯していることを確認してください。

2 Apple メニューの [コントロールパネル] から [省エネルギー設定] をクリックして、[スリープ設定] ダイアログでスリープしないように設定します。



①クリックして

②設定します



ポイント

EPSON PS Server をインストールした Macintosh (プリントサーバ) がスリープすると、EPSON PS Server が動作せずネットワーク上のクライアントからも印刷できません。

3 [セレクトタ] で [AppleTalk] を [使用] に設定します。

[セレクトタ] は、アップルメニューから選択します。

- プリンタの接続形態にかかわらず、常に [使用] をクリックします。
- 設定を変更した場合は、警告ダイアログのメッセージを確認して [OK] ボタンをクリックします。



クリックします



ポイント

EPSON PS Server を起動するには、[セレクトタ] で必ず [AppleTalk] を [使用] に設定する必要があります。[不利用] に設定すると、EPSON PS Server が起動できないので印刷できません。

4 [セレクトタ] を閉じます。

クロスボックス (左上の□) をクリックして [セレクトタ] を閉じます。

5 EPSON PS Server を起動します。

[CPS ソフトリッパー Plus] フォルダ内の [EPSON PS Server] アイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします



ポイント

- 印刷の前には、[CPS ソフトリッパー Plus] フォルダ内の [EPSON PS Server] アイコンをダブルクリックして必ず EPSON PS Server を起動してください。
- 本製品で頻繁に印刷する場合は、EPSON PS Server のエイリアスを作成して、デスクトップ上などに置いておくと便利です。
- EPSON PS Server のエイリアスを [システムフォルダ] 内の [起動項目] フォルダの中に入れておくと、Macintosh の起動時に自動的に EPSON PS Server を起動させることができます。

セットアップしてから初めて EPSON PS Server を起動したときは、次に進んでライセンス番号を入力してください。

ライセンス番号の入力

EPSON PS Server を初めて起動したときは、以下のダイアログが表示されます。使用するポートとプリンタの機種名を選択して、ライセンス番号を入力してください。

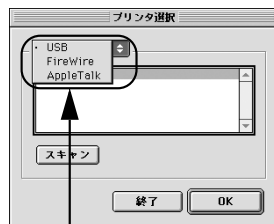


ポイント

- ライセンス番号は、本書の中表紙に記載されています。
- 2 回目の起動からは、プリンタの選択やライセンス番号の入力は必要ありません。
- プリンタを接続するインターフェイスをあとで変更した場合は、プリンタを再選択する必要があります。
ユーザーズガイド「プリンタの再選択」

1 プリンタを接続したポートを選択します。

- USB 接続の場合は、[USB] を選択します。
- IEEE1394 接続の場合は、[FireWire] を選択します。
- Ethernet ネットワークに接続している場合は、[AppleTalk] を選択します。



選択します

例：USB ポートを選択する場合

2 プリンタの機種名を選択します。

使用するプリンタの機種名を、リストから選択します。



選択します



ポイント

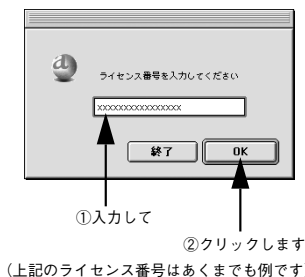
- USB ポートまたは FireWire ポートにプリンタを接続している場合、[USB] または [FireWire] を選択しているにもかかわらずリストに機種名が表示されない場合は、プリンタの電源がオフになっている可能性があります。プリンタの電源と接続を確認してください。
- 選択したポートやプリンタ名を対象に、ライセンス番号を入力します。誤って別のプリンタを選択しないように、注意してください。
- Ethernet ネットワーク環境で AppleTalk ゾーンを設定している場合は、プリンタが接続されているゾーンを選択してからプリンタ名を選択してください。
- Ethernet ネットワーク環境にプリンタを接続している場合で、使用するプリンタの名前が表示されない場合は、[スキャン] ボタンをクリックしてください。

3 [OK] ボタンをクリックします。


プリンタの電源がオンで印刷可能な状態にあれば、ライセンス番号の入力画面が表示されます。

4 ライセンス番号を入力して [OK] ボタンをクリックします。

- 本書の中表紙にあるライセンス番号を、そのまま入力します。
- 入力したライセンス番号を確認して [OK] ボタンをクリックすると、EPSON PS Server が初めて起動します。



5 添付のポストスクリプト・ロゴシールを、プリンタ本体（正面またははっきりとわかる位置）に貼ります。

 ポイント	何らかの理由でプリンタを修理に出す際には、PostScript プリンタであることを識別するために、このシールが必要です。
---	---

以上で EPSON PS Server のセットアップはすべて終了しました。

EPSON PS Server の終了

起動している EPSON PS Server を終了するには、EPSON PS Server の [ファイル] メニューから [終了] を選択します。

本製品で印刷するには、EPSON PS Server が起動している必要があります。しかし、ファイル作成中に複数のアプリケーションソフトを起動してメモリが足りなくなった場合などは、一旦 EPSON PS Server を終了してファイルの作成を続けてください。本製品で印刷する場合は、使用しないアプリケーションを終了してから EPSON PS Server を再起動してください。

この後は・・・

本製品のセットアップが終了した後は、実際に行いたい作業に合わせて「ユーザーズガイド」をお読みください。ユーザーズガイドは、本製品の CD-ROM 内に PDF ファイルとして収められています。

本製品を使って印刷を行うには、以下の章をお読みください。

🔗 ユーザーズガイド「Mac OS 8/9 での使用方法」

EPSON PS Server の機能について詳しく知りたい場合や、ネットワーク管理者の方は、以下の章をお読みください。

🔗 ユーザーズガイド「EPSON PS Server について」

アプリケーションソフトによっては、本製品を使用させていただく際に多少の注意が必要です。以下のページから、使用するアプリケーションに関する情報を探してください。

🔗 ユーザーズガイド「特定ソフトウェアについて」

Mac OS X の場合

インストール (Mac OS X) の手順

本製品は以下の手順でインストールしてください。

- 1 Macintosh を起動します。
本製品をインストールするシステムから Macintosh を起動します。
- 2 CD-ROM をセットします。
- 3 CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします



ポイント

CD-ROM のウィンドウが開きますので、[はじめにお読みください] アイコンをダブルクリックして、必ずお読みください。

- 4 [OSXインストーラ]フォルダをダブルクリックします。



OSXインストーラ

ダブルクリックします

- 5 インストーラを起動します。
[インストーラ_XX-xxxx] アイコンをダブルクリックします。

* プリンタの機種名が表示されます。お使いのプリンタ専用のインストーラアイコンをダブルクリックしてください。



インストーラ_XX-xxxx

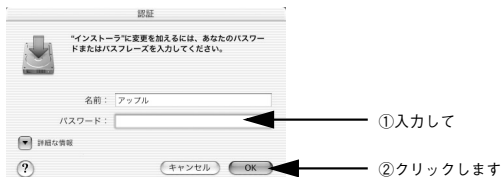
ダブルクリックします

- 6 次の画面が表示されたら、Mac OS X にログインしているユーザーのパスワードを入力し、[OK] ボタンを入力します。



ポイント

本製品のインストールには管理者の権限が必要です。
必ず管理者権限を持つユーザーでログインしてください。



- 7 開始画面で [続ける] をクリックします。
インストールが始まります。



クリックします

- 8 インストール先のディスクを選択し、[続ける] をクリックします。



①クリックして ②クリックします

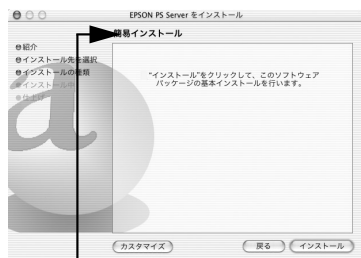


本製品は、起動ボリュームのみインストールできます。インストールできない（起動ボリュームでない）ディスクには「！」が付いています。

- 9 インストーラ画面の内容を確認めます。

- EPSON PS Server をインストールする場合は、「簡易インストール」と表示されていることを確認します。
- ネットワーク環境でクライアントコンピュータにセットアップする場合は、[カスタマイズ] をクリックして、表示された画面で [PPD_xx-xxxx] にのみチェックマークを付けます。[PPD_xx-xxxx] はプリンタによって以下のように異なります。
PM-4000PX : [PPD_PM-4000PX]
PX-7000 : [PPD_PX-7000]
PX-9000 : [PPD_PX-9000]
PX-6000/6000S : [PPD_PX-6000]

EPSON PS Server をインストール



確認します

クライアントでインストールする場合
(画面はプリンタが PX-6000/6000S の場合です)



[PPD_PX_6000] のみチェックマークを付けます



ポイント

EPSON PS Server を初めてインストールする場合は、[簡易インストール] でインストールすることをお勧めします。インストールに必要なファイルがわかっている場合は、[カスタマイズ] をクリックして、必要なパッケージだけを選択してインストールできます。

- 10 [インストール] をクリックします。
画面が変わるまでしばらくそのままお待ちください。



クリックします

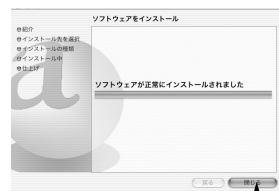


ポイント

2回目以降のインストールでは、[インストール] が [アップグレード] に変わります。この場合、[アップグレード] をクリックしてください。

- 11 右の画面が表示されたら、[閉じる] をクリックします。

引き続き EPSON PS Server を起動してライセンス番号を入力します。次へお進みください。



クリックします

EPSON PS Server の起動



ポイント

EPSON PS Server を初めて起動する前にプリンタの動作確認を行って、プリンタに異常の無いことを確認してください。動作確認の方法については、プリンタの取扱説明書をお読みください。

1 プリンタの電源をオンにします。

EPSON PS Server を起動する前に必ずプリンタの電源をオンにし、プリンタのディスプレイに「インサツカノウ」と表示されていることを確認します。PM-4000PX の場合、電源ランプが点灯していることを確認してください。

2 Apple メニューから [システム環境設定] を選択します。

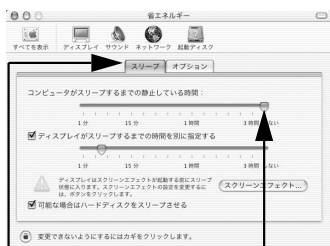
3 [省エネルギー] をクリックします。



クリックします

4 [スリープ] タブをクリックして、[コンピュータがスリープするまでの静止している時間] を [しない] に設定します。

右の画面が表示されない場合は [詳細情報を表示] をクリックしてください。



①クリックして

②設定します



ポイント

EPSON PS Server をインストールした Macintosh (プリントサーバ機) がスリープすると、EPSON PS Server が動作せずネットワーク上のクライアントからも印刷できません。

5 ダイアログ左上の [すべてを表示] をクリックします。

6 [ネットワーク] をクリックします。



クリックします

7 [AppleTalk] タブをクリックし、
[AppleTalk 使用] にチェックマークを付けて、
[今すぐ適用] をクリックします。
プリンタの接続形態にかかわらず、常に
[AppleTalk 使用] をクリックします。



- ① クリックして
- ② チェックマークを付けて
- ③ クリックします



- EPSON PS Server を起動するには、[AppleTalk 使用] にチェックマークを付ける必要があります。チェックマークを付けないと、EPSON PS Server が起動できないので印刷できません。
- ネットワークに接続せずに EPSON PS Server を起動するとエラーが表示されますが、IP プリントで使用すれば印刷できます。

8 [システム環境設定] メニューから [システム環境設定を終了] を選択して、
[ネットワーク] ダイアログを閉じます。

9 ハードディスクのアイコンをダブルクリック
します。



ダブルクリックします



[Macintosh HD] というアイコン名は、ご利用の環境によって異なります。

10 EPSON PS Server を起動します。

[アプリケーション] フォルダ内の [EPSON PS Server] アイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします



ポイント

- 印刷の前には、[アプリケーション] フォルダ内の [EPSON PS Server] アイコンをダブルクリックして必ず EPSON PS Server を起動してください。
- 本製品で頻繁に印刷する場合は、EPSON PS Server のエイリアスを作成してデスクトップ上などに置いておくか、Dock に EPSON PS Server を登録しておく便利です。
- EPSON PS Server のエイリアスを [システム環境設定] の [ログイン項目] のリストに追加しておくと、Macintosh の起動時に自動的に EPSON PS Server を起動させることができます。

セットアップしてから初めて EPSON PS Server を起動したときは、次に進んでライセンス番号を入力してください。

ライセンス番号の入力

EPSON PS Server を初めて起動したときは、以下のダイアログが表示されます。使用するポートとプリンタの機種名を選択して、ライセンス番号を入力してください。



ポイント

- ライセンス番号は、本書の中表紙に記載されています。
- 2 回目の起動からは、プリンタの選択やライセンス番号の入力は必要ありません。
- プリンタを接続するインターフェイスをあとで変更した場合は、プリンタを再選択する必要があります。
📖 ユーザーズガイド「プリンタの再選択」

1 プリンタを接続したポートを選択します。

- USB 接続の場合は、[USB] を選択します。
- IEEE1394 接続の場合は、[FireWire] を選択します。
- Ethernet ネットワークに接続している場合は、[AppleTalk] を選択します。



選択します
例：USB ポートを選択する場合

2 プリンタの機種名を選択します。

使用するプリンタの機種名を、リストから選択します。



選択します



ポイント

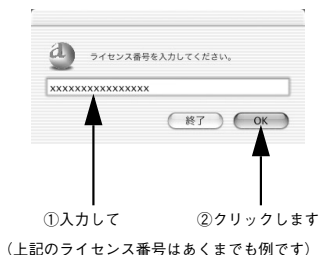
- USB ポートまたは FireWire ポートにプリンタを接続している場合、[USB] または [FireWire] を選択しているにもかかわらずリストに機種名が表示されない場合は、プリンタの電源がオフになっている可能性があります。プリンタの電源と接続を確認してください。
- 選択したポートやプリンタ名を対象に、ライセンス番号を入力します。誤って別のプリンタを選択しないように、注意してください。
- Ethernet ネットワーク環境で AppleTalk ゾーンを設定している場合は、プリンタが接続されているゾーンを選択してからプリンタ名を選択してください。
- Ethernet ネットワーク環境にプリンタを接続している場合で、使用するプリンタの名前が表示されない場合は、[スキャン] ボタンをクリックしてください。

3 [OK] ボタンをクリックします。


プリンタの電源がオンで印刷可能な状態であれば、ライセンス番号の入力画面が表示されます。

4 ライセンス番号を入力して [OK] ボタンをクリックします。

- 本書の中表紙にあるライセンス番号を、そのまま入力します。
- 入力したライセンス番号を確認して [OK] ボタンをクリックすると、EPSON PS Server が初めて起動します。



5 添付のポストスクリプト・ロゴシールを、プリンタ本体（正面またははっきりとわかる位置）に貼ります。

 ポイント	何らかの理由でプリンタを修理に出す際には、PostScript プリンタであることを識別するために、このシールが必要です。
---	---

以上で EPSON PS Server のセットアップはすべて終了しました。

プリンタの追加

実際に印刷する場合は、プリントセンターでプリンタを追加する必要があります。プリンタを追加するには、以下のページを参照してください。

📖 ユーザーズガイド「AppleTalk の場合」

EPSON PS Server の終了

起動している EPSON PS Server を終了するには、EPSON PS Server の [EPSON PS Server] メニューから [EPSON PS Server を終了] を選択します。

本製品で印刷するには、EPSON PS Server が起動している必要があります。しかし、ファイル作成中に複数のアプリケーションソフトを起動してメモリが足りなくなった場合などは、一旦 EPSON PS Server を終了してファイルの作成を続けてください。本製品で印刷する場合は、使用しないアプリケーションを終了してから EPSON PS Server を再起動してください。

この後は・・・

本製品のセットアップが終了した後は、実際に行いたい作業に合わせて『ユーザーズガイド』をお読みください。ユーザーズガイドは、本製品の CD-ROM 内に PDF ファイルとして収められています。

本製品を使って印刷を行うには、以下の章をお読みください。

🔗 ユーザーズガイド「Mac OS X での使用方法」

EPSON PS Server の機能について詳しく知りたい場合や、ネットワーク管理者の方は、以下の章をお読みください。

🔗 ユーザーズガイド「EPSON PS Server について」

アプリケーションソフトによっては、本製品を使用していただく際に多少の注意が必要です。以下のページから、使用するアプリケーションに関する情報を探してください。

🔗 ユーザーズガイド「特定ソフトウェアについて」

Windows の場合

インストール (Windows) の手順

本製品は以下の手順でインストールしてください。

インストールするコンポーネントの選択

EPSON PS Server をインストールする場合と、ネットワーク環境のクライアントコンピュータでインストールする場合とでは、⑤と⑥での手順が多少異なります。

- ① コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。
本製品をインストールするシステムから Windows を起動します。

- ② CD-ROM をセットします。
インストーラが自動的に起動して、[設定言語の選択] ダイアログが表示されます。

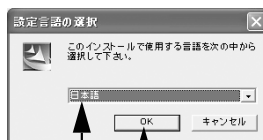


ポイント

[設定言語の選択] ダイアログが表示されない場合は、以下の手順を実行してください。

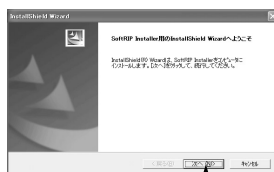
- ① [スタート] メニューから [ファイル名を指定して実行] を選択します。
- ② [名前] に「CD-ROM ドライブ名 :¥launch.exe」と入力して [OK] ボタンをクリックします。

- ③ [日本語] を選択して [OK] をクリックします。
インストールが始まります。



- ① 選択して ② クリックします

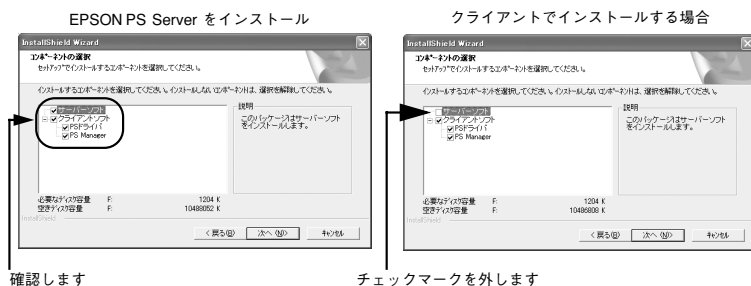
- ④ [次へ] をクリックします。




クリックします

5 インストーラ画面の内容を確認めます。

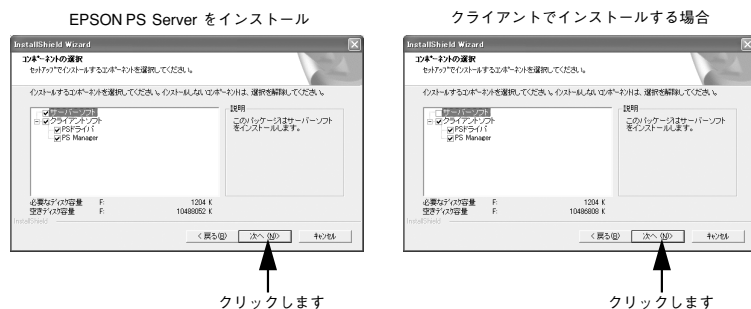
- EPSON PS Server をインストールする場合は、すべてのパッケージにチェックマークが付いていることを確認めます。
- ネットワーク環境でクライアントコンピュータにセットアップする場合は、[サーバソフト] のチェックマークを外します。



 **ポイント**
EPSON PS Server を初めてインストールする場合は、すべてのパッケージにチェックマークを付けてインストールすることをお勧めします。インストールに必要なファイルがわかっている場合は、必要なパッケージだけにチェックマークを付けてインストールできます。

6 [次へ] をクリックします。

画面が変わるまでしばらくそのままお待ちください。



7 インストールの情報を確認して [次へ] をクリックします。

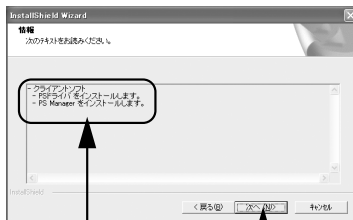
画面が変わるまでしばらくそのままお待ちください。

EPSON PS Server をインストール



①確認して ②クリックします

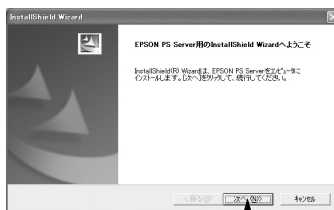
クライアントでインストールする場合



①確認して ②クリックします

8 EPSON PS Serverをインストールする場合は、次の画面が表示されます。[次へ] をクリックします。クライアントでインストールする場合は、以下のページへ進みます。

本書 34 ページ「プリンタの追加」

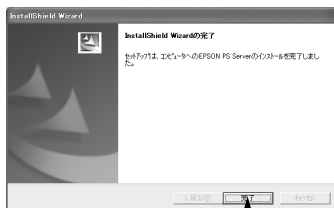


クリックします

EPSON PS Server のインストール

1 画面の指示に従ってインストールを進めます。

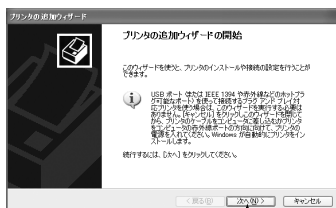
2 EPSON PS Serverのインストールが終了すると、次の画面が表示されます。[完了] をクリックします。



クリックします

プリンタの追加

- ① プリンタの追加を行います。次の画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。



クリックします

- ② 使用するプリンタの種類を選択し、[次へ] をクリックします。

- [ローカルプリンタ] を選択した場合は、③に進みます。
- [ネットワークプリンタ] を選択した場合は、①の画面が表示されるまで画面の指示に従ってプリンタの追加を進めます。



① 選択して

② クリックします

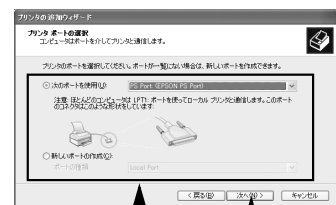


ポイント

[プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする]にはチェックマークを付けないでください。

- ③ ポートを選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

- EPSON PS Server をインストールした場合は、[次のポートを使用] をクリックして [PS Port] を選択します。
- クライアントでインストールする場合は、使用するポートを選択します。
- TCP/IP で接続するクライアントでインストールする場合に、[次のポートを使用] で使用するポートが表示されないときは、[新しいポートの作成] をクリックし、[ポートの種類] で [LPR Port] を選択します。④の画面が表示されるまで画面の指示に従ってポートの追加を進めます。

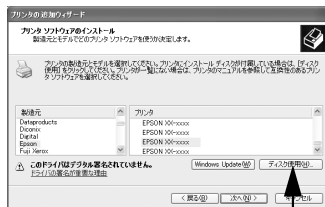


① 設定して

② クリックします

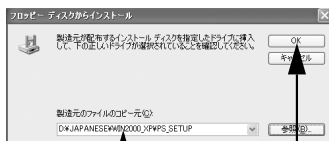
- [ポートの種類] で [LPR Port] が表示されない場合、Windows でオプションのネットワークコンポーネントとして [UNIX 用印刷サービス] を選択し [LPR Port] を追加する必要があります。方法については、Windows のヘルプで「UNIX」または「LPR」を検索して確認してください。[LPR Port] を追加したら、本製品をインストールしてください。

- 4 [ディスク使用] をクリックします。



クリックします

- 5 [製造元ファイルのコピー元] で「CD-ROM ドライブ :¥JAPANESE¥WIN2000_XP ¥PS_SETUP」を指定し、[OK] をクリックします。



① 指定して

② クリックします

- 6 使用するプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。



① 選択して

② クリックします

- 7 画面の指示に従ってプリンタの追加を進めます。

- 8 以下の画面が表示されたら、プリンタをネットワーク上で共有するかどうかを選択します。

共有する場合は、[共有名] をクリックして共有プリンタ名を入力します。

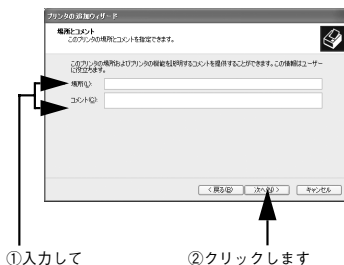
共有しない場合は、[このプリンタを共有しない] をクリックします。



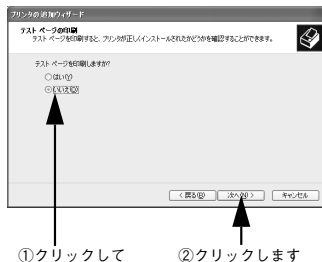
① 設定して

② クリックします

- 9 8 で [共有名] をクリックした場合は、次の画面が表示されます。[場所] と [コメント] を入力し、[次へ] をクリックします。



- 10 [テストページを印刷しますか?] で [いいえ] をクリックし、[次へ] をクリックします。

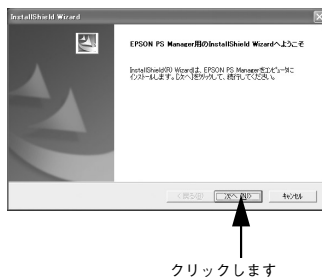


- 11 [完了] をクリックします。



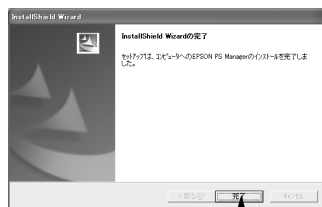
EPSON PS Manager のインストール

- 1 EPSON PS Manager のインストールを行います。次の画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。



- 2 画面の指示に従ってインストールを進めます。

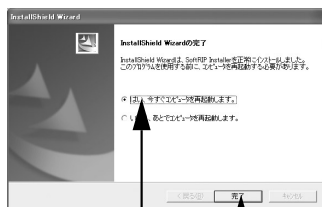
- 3 EPSON PS Manager のインストールが終了すると、次の画面が表示されます。[完了] をクリックします。



クリックします

- 4 [はい、今すぐコンピュータを再起動します] をクリックし、[完了] をクリックしてコンピュータを再起動します。

- サーバコンピュータに EPSON PS Server をインストールした場合は、再起動して、インストールしたソフトウェアを使用できるようにします。引き続き EPSON PS Server を起動してライセンス番号を入力します。次ページへお進みください。
📖 本書 38 ページ「EPSON PS Server の起動」
- ネットワーク環境のクライアントコンピュータにプリンタドライバをインストールした場合は、EPSON PS Server の設定は必要ありません。以下のページへ進んでください。
📖 本書 40 ページ「この後は・・・」



①クリックして ②クリックします



ポイント

EPSON PS Server をインストール後、ご使用いただくには、プリンタに同梱されているプリンタドライバがインストールされ、印刷可能な状態になっている必要があります。プリンタドライバがインストールされていない場合は、インストールしてから EPSON PS Server を使用してください。プリンタドライバのインストールと使用方法については、プリンタの取扱説明書を参照してください。

プリンタの共有設定

SMB 印刷する場合は、プリンタを共有するように設定する必要があります。プリンタの共有設定をするには、以下のページを参照してください。

📖 ユーザーズガイド「プリンタ共有の場合」

EPSON PS Server の起動



ポイント

EPSON PS Server を初めて起動する前にプリンタの動作確認を行って、プリンタに異常の無いことを確認してください。動作確認の方法については、プリンタの取扱説明書をお読みください。

1 プリンタの電源をオンにします。

EPSON PS Server を起動する前に必ずプリンタの電源をオンにし、プリンタのディスプレイに「インサツカノウ」と表示されていることを確認します。PM-4000PX の場合、電源ランプが点灯していることを確認してください。

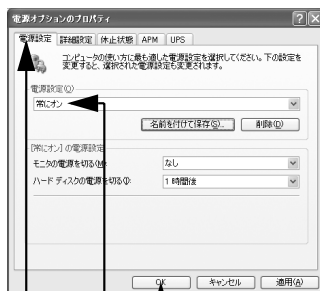
2 [コントロールパネル] を表示します。

- Windows XP の場合は、[スタート] – [コントロールパネル] の順にクリックします。
- Windows 2000 の場合は、[スタート] – [設定] – [コントロールパネル] の順にクリックします。

3 [電源オプションのプロパティ] ダイアログを表示します。

- Windows XP の場合は、[パフォーマンスとメンテナンス] – [電源オプション] の順にクリックします。
- Windows 2000 の場合は、[電源オプション] をダブルクリックします。

4 [電源設定] タブをクリックし、[電源設定] で [常にオン] を選択して、[OK] をクリックします。



① クリックして ② 選択して ③ クリックします

5 [パフォーマンスとメンテナンス] ウィンドウ (WindowsXP) または [コントロールパネル] ウィンドウ (Windows 2000) の右上の [×] をクリックして、ウィンドウを閉じます。

6 EPSON PS Server を起動します。

[スタート] – [すべてのプログラム] または [プログラム] – [EPSON] – [CPS ソフトリッパー Plus] – [PS Server] の順にクリックします。



ポイント

- 印刷の前には、必ず EPSON PS Server を起動してください。
- 本製品で頻繁に印刷する場合は、EPSON PS Server のショートカットを作成して、デスクトップ上などに置いておくとも便利です。

セットアップしてから初めて EPSON PS Server を起動したときは、次に進んでライセンス番号を入力してください。

ライセンス番号の入力

EPSON PS Server を初めて起動したときは、以下のダイアログが表示されます。使用するポートとプリンタの機種名を選択して、ライセンス番号を入力してください。



ポイント

- ライセンス番号は、本書の中表紙に記載されています。
- 2 回目の起動からは、プリンタの選択やライセンス番号の入力は必要ありません。
- プリンタを接続するインターフェイスをあとで変更した場合は、プリンタを再選択する必要があります。
📖 ユーザーズガイド「プリンタの再選択」

1 プリンタの機種名を選択します。

使用するプリンタの機種名を、リストから選択します。



選択します



ポイント

選択したポートやプリンタ名を対象に、ライセンス番号を入力します。誤って別のプリンタを選択しないように、注意してください。

2 [OK] ボタンをクリックします。

プリンタの電源がオンで印刷可能な状態であれば、ライセンス番号の入力画面が表示されます。

3 ライセンス番号を入力して [OK] ボタンをクリックします。

- 本書の中表紙にあるライセンス番号を、そのまま入力します。
- 入力したライセンス番号を確認して [OK] ボタンをクリックすると、EPSON PS Server が初めて起動します。



①入力して

②クリックします

(上記のライセンス番号はあくまでも例です)

4 添付のポストスクリプト・ロゴシールを、プリンタ本体（正面またははっきりとわかる位置）に貼ります。



ポイント

何らかの理由でプリンタを修理に出す際には、PostScript プリンタであることを識別するために、このシールが必要です。

以上で EPSON PS Server のセットアップはすべて終了しました。

EPSON PS Server の終了


起動している EPSON PS Server を終了するには、EPSON PS Server の [ファイル] メニューから [終了] を選択します。

本製品で印刷するには、EPSON PS Server が起動している必要があります。しかし、ファイル作成中に複数のアプリケーションソフトを起動してメモリが足りなくなった場合などは、一旦 EPSON PS Server を終了してファイルの作成を続けてください。本製品で印刷する場合は、使用しないアプリケーションを終了してから EPSON PS Server を再起動してください。

この後は・・・

本製品のセットアップが終了した後は、実際に行いたい作業に合わせて『ユーザーズガイド』をお読みください。ユーザーズガイドは、本製品の CD-ROM 内に PDF ファイルとして収められています。


本製品を使って印刷を行うには、以下の章をお読みください。

 ユーザーズガイド「Windows での使用方法」

EPSON PS Server の機能について詳しく知りたい場合や、ネットワーク管理者の方は、以下の章をお読みください。

 ユーザーズガイド「EPSON PS Server について」

アプリケーションソフトによっては、本製品を使用していただく際に多少の注意が必要です。以下のページから、使用するアプリケーションに関する情報を探してください。

 ユーザーズガイド「特定ソフトウェアについて」



付録

- 電子マニュアル（PDF ファイル）について42

電子マニュアル (PDF ファイル) について

本製品の使用方法を説明した「ユーザーズガイド」を、PDF (Portable Document Format) ファイルとして本製品に添付されている CD-ROM に収録しています。これらの電子マニュアル (PDF ファイル) をお読みいただくには、Adobe 社の「Adobe® Acrobat® Reader®」(バージョン 4.0 以降) というソフトウェアが必要です。

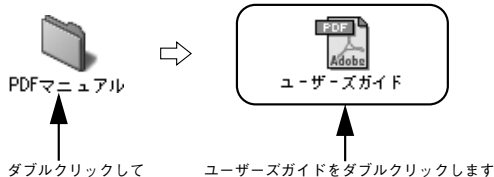
すでに Acrobat® Reader® をお持ちの方は、本製品の CD-ROM から「ユーザーズガイド」ファイルを直接開くか、お使いのコンピュータのハードディスクの任意のフォルダに「ユーザーズガイド」ファイルをコピーしてから開いてください。



ポイント

Acrobat Reader をお持ちでない方は、本製品の CD-ROM に収められている Acrobat Reader を先にインストールしてからお読みください。Acrobat Reader をインストールするには、[Japanese Reader Installer] アイコンをダブルクリックして、画面に表示される指示に従ってください。

- 1 本製品の CD-ROM をコンピュータへセットします。
- 2 Macintosh の場合、CD-ROM 内の [PDF マニュアル] フォルダをダブルクリックし、ユーザーズガイド (PDF ファイル) アイコンをダブルクリックします。
Windows の場合、CD-ROM 内の [Japanese] フォルダをダブルクリックし、Users.pdf (PDF ファイル) アイコンをダブルクリックします。
(下図のアイコンは、Macintosh の場合です。)



- 3 Acrobat Reader を操作して電子マニュアル (PDF ファイル) を読みます。



ポイント

- 確認したいページのしおり (PDF ファイル内左側のタイトル一覧) をクリックすると、そのページを表示します。
- 「もくじ」のタイトルや本文中の参照ページをクリックすると、そのページ (各 PDF ファイル内のみ) ヘジャンプします。
- 「ヘルプ」メニューを選択すると、Acrobat Reader のオンラインヘルプを表示します。インターネットに接続している場合は、Adobe 社のホームページ (<http://www.adobe.co.jp>) を表示したり、ユーザー登録などを行えます。

電子マニュアル (PDF ファイル) は 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 面割り付けをすることで見やすいサイズで印刷することができます。印刷する場合は、さらに以下の手順に従ってください。

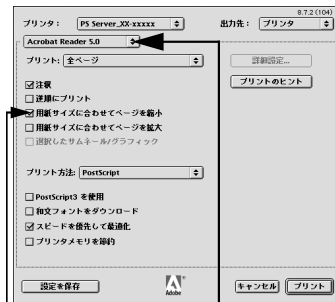
- 4 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

- 5 [ファイル] メニューの [プリント] または [印刷] をクリックします。
右図は Mac OS 8/9 の場合です。



- 6 [用紙サイズに合わせてページを縮小] を Mac OS 8/9
チェックします。

- Mac OS 8/9 の場合、[Acrobat Reader 5.0] ダイアログを開いてチェックします。
- Mac OS X の場合、[Acrobat Reader] ダイアログを開いてチェックします。
- Windows の場合、そのまま [印刷] ダイアログでチェックします。



② チェックします

Windows



チェックします

Mac OS X

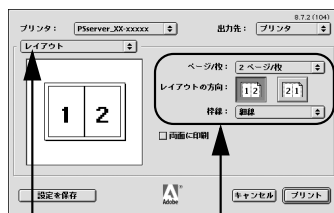


② チェックします
① 選択します

7 [レイアウト] ダイアログを開いて、2面割り付けの設定をします。

- Mac OS 8/9の場合、[ページ/枚] で [2ページ / 枚] を選択し、[レイアウトの方向] を図のように設定します。
- Mac OS Xの場合、[ページ数 / 枚] で [2] を選択し、[レイアウト方向] を図のように設定します。
- Windowsの場合、[プロパティ] をクリックして [印刷設定] ダイアログを開きます。[レイアウト] タブをクリックし、[シートごとのページ] で [2] を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

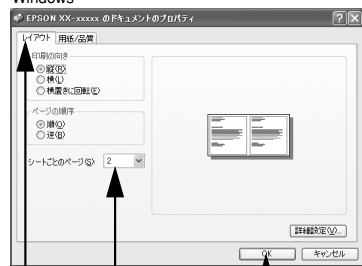
Mac OS 8/9



① 選択して

② 選択します

Windows



① クリックして

② 選択して

③ クリックします

Mac OS X



① 選択して

② 選択します



ポイント

Mac OS 8/9 と Mac OS X の場合、[特線] を選択すると割り付けた各ページを分ける特線を印刷できます。必要に応じて設定してください。

8 [プリント] または [印刷] ボタンをクリックして印刷を実行します。

索引

A

AdobePS 3, 5

C

Client と Server 4

E

EPSON PS Manager 5

EPSON PS Server 5

J

Japanese 4

L

Launch.exe 4

P

PDF マニュアル 3

PPD ファイル 5

R

RGB シミュレーション機能 2

い

インストーラ 3

インストーラ (Mac OS 8/9) 15

インストーラ (Mac OS X) 22

インストーラ (Windows) 31

お

欧文書体 6

か

漢字書体 6

く

クライアント 8

し

システム条件 11

書体 6

す

スクリーンフォント 6

スタンドアローン環境 2

て

電子マニュアル 42

ね

ネットワーク環境 8

は

はじめにお読みください 3

ふ

フォント 6

プリンタフォント 6

プリントサーバ 8

Memo



Appleの名称、ロゴ、漢字Talk、AppleTalk、LocalTalk、EtherTalk、Macintosh、Power Macintosh、iMac、PowerBook、iBook、ColorSync、FireWire および TrueType は米国その他の国における米国アップルコンピュータ社の登録商標または商標です。

Microsoft、Windows は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Illustrator、Adobe Photoshop、Aldus、PageMaker、PostScript、Adobe Type Manager、ATM、Font Porter、Acrobat は Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) およびその子会社の各国での登録商標または商標です。

FreeHand は、マクロメディア株式会社の登録商標です。

PowerPC は米国 IBM コーポレーションの商標です。

Quark、QuarkXPress は Quark 社の登録商標です。

GretagMacbeth は GretagMacbeth Holding AG、Logo の登録商標です。ProfileMaker は LOGO GmbH の商標です。

本書に記載したその他の製品名は、その所有者の登録商標または商標です。

ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- ② 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- ④ 運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑤ 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」<http://www.i-love-epson.co.jp>

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

※ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご利用ください。

FAQ <http://www.i-love-epson.co.jp/faq/>

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570-004141 (全国ナビダイヤル) 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズの電話サービスの名称です。

*携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(042)582-6888までお電話ください。

*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 *一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス株ホームページでご確認ください。
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス株	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス株	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス株	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス株	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス株	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30(祝日・弊社指定休日を除く)

*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

*修理について詳しくは、エプソンサービス株ホームページ<http://www.epson-service.co.jp>でご確認ください。

●Dトピアサービスに関するお問い合わせ先 *一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス株ホームページでご確認ください。
Dトピアサービスとはお客様の希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。* 梱包は業者が行います。

Dトピアサービス受付電話 **0570-090-090** (全国ナビダイヤル) 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30(祝日・弊社指定休日を除く)

*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズの電話サービスの名称です。

*新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

*携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州(中国地方を除く)	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30(祝日・弊社指定休日を除く)※松本修理センターは365日受付可。

*平日の17:30～20:00および、土日、祝日・弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて日通課訪支店で代行いたします。*Dトピアサービスについて詳しくは、エプソンサービス株ホームページ<http://www.epson-service.co.jp>でご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

札幌(011)222-7931 仙台(022)214-7624 東京(042)585-8555 名古屋(052)202-9531 大阪(06)6399-1115

広島(082)240-0430 福岡(092)452-3942 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00(1月1日、弊社指定休日を除く)

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

(042)585-8444 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30(祝日・弊社指定休日を除く)

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011)221-7911 東京(042)585-8500 名古屋(052)202-9532 大阪(06)6397-4359 福岡(092)452-3305

●ジョーラム *詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.i-love-epson.co.jp/square/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F

【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日・弊社指定休日を除く)

エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪府中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F

【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日・弊社指定休日を除く)

エプソンアートスタジオあずみ野 〒399-8201 長野県南安曇郡豊科町南穂高1115 スワンガーデン安曇野内

【開館時間】10:00～18:00(水曜日・弊社指定休日を除く)

●MyEPSON

EPSON製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、EPSONに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリントをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.i-love-epson.co.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社(ホームページアドレス <http://www.epson-supply.co.jp/>)

またはフリーダイヤル0120-251528)でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2003.11(B)